

学校名	場所路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等														
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
砥堀	国道312号線(砥堀小前)	県	H27	歩道が狭く、自転車台数が多いため、通学児童と交錯する可能性があり、大変危険。	ソフト面	安全指導の徹底	ハード面	歩道拡幅施工中(市水道事業の進捗に合わせて施行時期検討)		H28以降完了	H29着手	H30年度以降完了	R1年度以降完了	R6年度以降完了予定	R6年度以降完了予定	R6年度以降完了予定	事業中	事業中	事業中
砥堀	姫路市仁豊野5-508 国道312号線と市道砥堀13号線の三差路(H30申請再点検)	県・市	R5	国道を横断するために横断歩道のある場所へ迂回して登下校しているが、かなり遠回りしなければならない(約1.1km)。また、迂回ルートも路側帯のない道路で車の通り抜けに利用されており、安全とは言えない。	ソフト面	現状は迂回ルートでの登校継続	ハード面	北西:民地なので買収する必要がある 北東:柱が設置できる地面かどうかの調査立てられるよう検討 南東:タイヤマン前になるので店舗の許可 南西:用地の使用許可は下りている 溝や水路の舗装、用地への斜面をよりフラットに調整 信号設置の柱の条件が全て揃い次第、横断歩道、信号設置の要望書を提出する										南西部分は完了 信号設置、横断歩道について本部へ要望中 警察において設置について検討後、買収にむけて協議を進める。	信号設置、横断歩道について本部へ要望中 警察において設置について検討後、買収にむけて協議を進める。
砥堀	兵庫県姫路市仁豊野字浦田254番地2 第21丁目踏切道付近	市	R6	抜け道のない生活道路上の踏切で、駅の南ということで特に朝夕は交通量が多いが、道幅は一車線しかなく、そこが児童の通学路となっており、児童が歩くスペースも十分とれない状態で、交通事故に巻き込まれる危険が極めて高い。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	踏切南側に2m幅の歩道を設置する 外側線の設置 路肩着色着色 交差点マークの設置											外側線、路肩着色、交差点マークR7施工予定 歩道設置に向けて鉄道事業者と協議中
砥堀	姫路市砥堀1240番地3 砥堀小学校西側道路	市	R6	学校敷地内道路で通学路であるが、一般の車両も通行量が多く道路幅も広くはないため、児童がいつ接触して事故になってもおかしくない状況である。	ソフト面	下校時に学校北側の道路から東側道路への通学路の変更を検討する	ハード面	外側線の設置 路肩着色着色											R7施工予定
砥堀	東砥堀 生野橋西交差点の南側	市	R6	312号線の抜け道になる道路から、多くの車両がスピードを上げて入り込んでくるので、児童に接触しそうになり大変危険である。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	「文」マークの設置											R7施工予定
水上	姫路市西中島382 水上小学校西	市	R6	水上小学校西側用水路にグレーチングがない	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	横断歩道の塗り直しを検討 デリネーターの設置											デリネータ完了 横断歩道R7実施予定
水上	姫路市西中島413付近 県道218号	県	R6	交通量が多く危険 歩道が分かりにくい	ソフト面	通学ルートの変更を検討	ハード面	通学ルートが変更→乱横断防止柵、樹木の選定 通学ルート変更なし→塗れる部分に路肩緑色着色											学校の方針決定後、どのような対応ができるか検討する。
広峰	北平野2丁目11交差点	市	R6	当箇所は通勤時間帯は抜け道として交通量が多く、住宅街で見通しも悪いため、かつて車両同士が衝突しそうになったこともあった。	ソフト面	通学路の変更を検討→そのままになった。	ハード面	電柱巻き設置 ガードレールの補修 通学路を変更した場合に、外側線を設置する											R7年度予定

学校名	場所路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等														
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
城北	(都)城東線(一)砥堀本町線) 姫路市河間町～伊伝居	県	H26	歩道がないうえに路肩も狭く通学に危険。	ソフト面	安全指導	ハード面	歩道整備	対策中	H32完了予定	H32完了予定	H35完了予定	R5完了予定	R5完了予定	R6完了予定	R6完了予定	事業中	事業中	事業中
城北	北八代2丁目1番地 姫路西高の北西の角の交差点	市	R4	車通りが多い。旗当番の静止を無視する車があり、子供と接触する恐れがある。	ソフト面	児童への安全指導の継続依頼	ハード面	ハンプの設置 南側のハンプについては、地元、警察と協議する									ハンプの設置完了 ただし、南側のハンプはR5年度設置予定完了	南側のハンプについては、舗装補修後にR6実施予定	側溝改修工事後に実施
城北	八代宮前町の宮前橋付近	市	R5	宮前橋の柵が高く、車から子どもの姿が見えない。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	橋の欄干を含めて改修予定(次年度以降) ガードレールをガードパイプに変更										ガードパイプR6予定	ガードパイプ完了 橋の補修時期と合わせ、欄干を改修予定
城北	八代宮前町大蔵神社から下ってきた交差点	市	R6	大蔵神社から下って来たところにある、デイスービスはるみ付近の南交差点。横断歩道がないため危険である。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	横断歩道の設置検討											本部へ要望中
野里	(都)城東線(一)砥堀本町線) 姫路市河間町～伊伝居	県	H26	歩道がないうえに路肩も狭く通学に危険。	ソフト面	安全指導	ハード面	歩道整備	対策中	H32完了予定	H32完了予定	H35完了予定	R5完了予定	R5完了予定	R6完了予定	R6完了予定	事業中	事業中	事業中
城乾	城西5号線：山野井	市	R6	補導がない箇所があり、交通量も多く危険	ソフト面	交差点のどちら側を渡るか再検討する。	ハード面	緑色路肩着色(文マークの復旧は今後しない) 舗装の修復修復済み											舗装修繕の実施済 路肩緑路肩着色要望書待ち
城西	姫路市東辻井三丁目159-7・道路：城北線(西工区)	市	H29	城北65号線は自動車及び自転車の交通量が多く、歩道が片側のみであるため児童の通学路として危険性がある。	ソフト面	歩道通行の徹底、自転車との安全な離合を確保するため歩道内での登校班の整列	ハード面	広い安全な歩道を確保した新たな道路の整備				対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中(道路拡幅工事を実施中)	対策中(道路拡幅工事を実施中)
安室	御立中6丁目	県	R4	516号線の交差点。道は狭いが交通量は多い。横断歩道がない。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	外側線の設置 「文」マークの設置 止まれ表示の塗りなおし									「文」マーク完了とまれ表示R5年度予定	とまれ表示R6年度予定	令和7年度予定
安室	御立西2丁目10-9付近	市	R4	溝に転落する可能性あり。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	デリネーターの設置 ガードレールについては、地元で協議する。									デリネーター完了 ガードレール地元協議まち	ガードレール自治会回答待ち	現状で様子を見ることを確認

学校名	場所路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等															
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
安室	姫路市御立中7丁目県道516号(姫路環状線)の横断歩道	県	R6	特に県道の南行の通行車両に対して、通学路として東西を横断する児童の存在に気付きにくく危険である。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	外側線の補修 横断注意の電柱巻きの設置 通学路標識の設置												R7年度施工予定。
高岡西	下手野3丁目10番地付近	県	R6	道路沿いの溝が深く転落の可能性があり危険	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	ガードレールを設置する デリネーターを設置する設置場所は検討 畑の部分は転落防止柵を設置する												ガードレール完了 デリネーターはR7年度施工予定。転落防止柵は、学校において地元の了解が得られた後、施工予定。
曽左	姫路市書写634番地51	市	R1	車の交通量が多いが、南北への横断のための歩行者用信号がないため危険	ソフト面	児童への安全指導	ハード面	歩行者用信号の設置(南北)							本部へ要望	本部へ要望中	本部へ要望中	本部へ要望中	本部へ要望中	本部へ要望中
曽左	県道石倉玉田線 姫路市書写1131-3附近(H28申請再点検)	県	R5	信号のない横断歩道で登下校時の自動車の通行量が多い。 登校時渋滞が発生するので、横断歩道も渋滞の自動車の隙間を通っている。 車からの見通しが大変悪い。	ソフト面	県道歩道拡幅後、通学ルートを変更する	ハード面	両側の歩道が確保できれば信号設置に向けて検討する 交差点より東側について歩道拡幅予定											信号設置については待機場所が確保できないため、困難。 歩道拡幅に向け地権者と協議中。	事業中
曽左	姫路市書写2487-2	市	R6	南北の歩行者用信号が設置されていないが、多くの児童が渡るため危険である。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	信号のLED化 南北と東西の信号がどちらも赤になっている時間を現在の3秒から少し増やす 歩行者用信号機設置について上申する												信号LED化・信号サイクル変更完了 歩行者用信号機設置上申中
青山	姫路市青山西4丁目1	県・市	R2	通勤時間と重なり、交差点に速度を落とさず、進入する車両が多く危険。	ソフト面	地域の交通安全協会、保護者、教師による見守りを継続依頼する。	ハード面	歩行者用信号の設置を本部へ再度要請								本部へ要望中	本部へ要望中	本部へ要望中	本部へ要望中	本部へ要望中
東	(都)国道線((国)2号) 姫路市市川橋通 幸町東交差点～市川橋西詰交差点	県	H24	両側歩道(W=2.5m)があるが、自転車が多く通学に危険。	ソフト面	安全指導	ハード面	歩道拡幅整備	H35完了予定	H35完了予定	H35完了予定	H40完了予定	R10完了予定	R10完了予定	R10完了予定	R10完了予定	事業中	事業中	事業中	事業中
東	姫路市市川橋通2丁目 歩道橋	県	R6	歩道橋が老朽化のために床が滑りやすい。そのため、右側に手すりが付いているが通学時には込み合うために左側にもつけて欲しい。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	歩道橋の架け替えを2、3年後に実施する計画がある 現在の橋は床素材の補修												架け替え予定があり抜本的な補修はできないが、部分的な補修を検討している。
東	姫路市日出町2丁目5-4	市	R6	通学路になっており、深くて危険である。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	蓋掛けは可能だが、農区の許可があるので、自治会で協議し、改めて立会をする。												工事実施に向けて調整中

学校名	場所路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等														
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
白鷺	姫路市北条口二丁目75・道路:内環状東線	市	H29	通学路利用している城南98号線は自動車交通量が多く、歩道が狭いため通学路として危険性がある。	ソフト面	歩道通行の徹底、歩道内での登校班の整列	ハード面	広い安全な歩道を確保した新たな道路の整備により対応				対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中(道路拡幅工事を実施中)	対策中(道路拡幅工事を実施中)
白鷺	工事中の総社南交差点	県	R6	車道が広く、横断が危険である。	ソフト面	横断の際、車が止まっているか確認するよう指導を依頼	ハード面	交差点注意看板を設置済み R7年度4車線化の事業において横断歩道を交差点に寄せるよう検討していく											対策中(道路拡幅工事に合わせて横断歩道の施工を令和7年度に実施予定)
船場	土山2丁目ファミリーマートとジープ通りの歩道	県	R6	歩道に段差があり、児童が通行する際につまずくことがある。	ソフト面	ハード面の対策で対応	ハード面	段差の補修											R7年度施工予定。
城陽	北条1丁目33番地	市	R5	抜け道になっており、交通量が多いが看板や標識が少ない	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	横断歩道設置に向けて検討する 横断歩道注意の電柱巻きを設置する										電柱幕完了 横断歩道本部調査回答待ち	本部回答待ち
城陽	北条1丁目33-1近畿ろうきん東側道路(R5再申請)	市	R6	出てくる車のスピードが速く、下校時はビルの陰になっていて気付きにくい	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	横断歩道を引き続き上申する											本部へ要望中
手柄	幹第22号 姫路港線	県	R4	大きな交差点	ソフト面	安全指導の継続依頼 PTAや自治会による見守り活動の継続依頼	ハード面	ガードパイプの設置 交通状況や道路の特性から、歩車分離及びスクランブル交差点化は難しい									R5施工予定完了	現地調査の結果、ガードパイプの設置スペースが無いため警察と再検討。	R7年度施工に向け調整
手柄	手柄49号線	市	R4	車両進入禁止区間であるが、かなりの車両が通行している また、令和4年度には多目的ランドが公園に整備されるため、車両対策が必要	ソフト面	安全指導の継続依頼 PTAや自治会による見守り活動の継続依頼	ハード面	規制がわかりやすいように路面標示について検討する									警察関係者と協議中	協議継続	協議継続
手柄	姫路港線	県	R4	歩道が狭く、自転車の量も多く危険	ソフト面	安全指導の継続依頼 PTAや自治会による見守り活動の継続依頼	ハード面	管理者を確認したうえで、歩道の拡張が可能か検討する。農区は了承している。 河川の機能の維持・管理が可能であれば、道路区分とすることは可能。その場合、維持管理は道路管理者となる。									地元の協力が得られれば施工は可能。	地元の協力が得られれば施工は可能。	進捗なし
手柄	姫路市延末86-5付近 文化センター前交差点(R4申請箇所 幹第22号 手柄52)	市	R5	交通量が多く、横断歩道を渡る際に児童が待機する歩道が狭いため危険	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	歩車分離信号は設置困難 文化センター跡再整備の際、協議段階で児童が通行できる歩道について検討する。										文化センター跡再整備の際、児童が通行できる歩道について検討する。	文化センター跡再整備の際、児童が通行できる歩道について検討する。

学校名	場所路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等															
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
手柄	姫路市手柄150-1 手柄山南交差点	県	R5	歩道とフェンスの間に溝があり、児童がはまったことがあり危険	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	北側は民地のため設置不可→PTAで対策を検討する 南側は蓋掛けに向けて調整する											来年度対策検討	側溝の間に用地境界があり、設置が困難。
手柄	姫路市延末85-1 臨海建設社前	市	R6	蓋の鉄板がずれているところに、児童が落ちてけがをした。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	コンクリートにする 鉄板がずれている部分はアンカーボルトで固定している。												東側半分はコンクリート床版で施工済 西側半分は文化センター前交差点の形状が決定後に施工予定
荒川	学校東側県道田寺・今在家線 土山八幡神社前～棚田交差点	県	H24	道幅が狭く、交通量が多い。信号がない交差点が多い。	ソフト面	安全指導	ハード面	歩道から飛びださないよう、6箇所、柵の設置。 H26は南からの2箇所を施工。英賀保駅周辺土地区画整理事業により(都)荒川線整備を進め、歩道を設置する(事業期間～令和9年度)。	柵の設置	柵の設置 完了	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	事業中	事業中		
荒川	荒川小学校南門前	市	H26	歩道がない。横断歩道はあるが、交通量が多く危険。	ソフト面	安全指導	ハード面	区画整理に伴う、道路整備が将来的に考えられる。通学路の安全を考慮しながら、道路の整備を進めていることを確認。【警・県・市】	確認済	対応中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	事業中	事業中		
荒川	グローバル中地北側道路(中央道路～水尾川の橋)	市	R4	交通量が多く、危険である。	ソフト面	路肩着色後、幅員の広い道路を通るよう安全指導を行う。	ハード面	センターライン消して、路側帯の幅員を広げる。どちらを大きく広げるかは(1m幅程度)は地元、学校で相談する。 路肩緑色着色。橋の東側より									自治会からの要望書待ち	自治会からの要望書待ち	外側線のみ完了、路肩着色は要望書待ち	
荒川	小学校南側から姫路商業高校まで	市	R4	交通量が多く、危険である。	ソフト面	都市計画道路の設置に伴い、歩道のある道路や交通量の少ない道路へ迂回する通学路を検討する	ハード面	「文」マークの設置 路肩緑色着色※荒川小前は、都市計画道路工事の関係で、整備完了後(令和6年ごろ)に路肩を着色する。 交差点マークの設置									都市計画道路区域の路肩着色を除く整備は完了	都市計画道路関連以外、完了	都市計画道路関連以外、完了	
荒川	岡田524-3先、岡田499-9先	市	R5	幅員3mの東西市道。交通規制なく路側帯等の表示もない。道路状況から、ガードレール、路側帯等の設置は困難と思われるため「文」の表示を清水橋の東と山野印刷の曲がり角の2か所をお願いしたい。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	それぞれ道の入り口に「文」マークの設置 交差点マークの設置 外側線の設置										水道工事に伴う舗装復旧工事以降のR6実施	水道の舗装本復旧完了後のR7年度予定	
荒川	岡田610付近	市	R5	踏切に向かう車両が増加し、外側線もないため、危険である。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	田の法面を上げて道路幅を確保の検討 道路幅が確保できれば片側外側線、路肩着色が可能となる。どちらに引くかは学校と地元で検討してもらう。 交差点北側の路肩緑色着色										道路幅確保(法起し)へ6年度設計し7年度工事予定 交差点北路肩着色完了	令和6年度設計委託済 工事実施に向けて調整中(道路保全課)	
荒川	県道田寺今在家線(414号)西庄信号から荒川小学校までの間	県	R6	歩道柵がなく、歩道が細い箇所がいくつもあり、車両と歩行者との距離が近い ため、登下校時の児童と車両が接触事故を起こす可能性があり危険である。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	ポストコーンを設置する											設置箇所について、地元と再度確認の上設置する。	

学校名	場所路線名	管理	危険箇所 報告 年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等															
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
荒川	県道田寺今在家線(414号)上のJR山陽新幹線高架下より一本南交差点(自転車店の向かい)	県	R6	古くなった安全策があることで、車道に出て歩く箇所があり、車両と接触しそうで非常に危険	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	柵を撤去する											R7年度施工予定。	
荒川	県道田寺今在家線(414号)上のJR山陽新幹線高架下	県	R6	路面の大きな凹みにより雨天時に大きな水たまりができ、歩行するのに危険	ソフト面	ハード面の対策で対応	ハード面	冠水状況を確認後、処置をする											R7年度施工予定。	
八木	姫路市八家	県	R4	歩道橋が凍結したときに、滑らないようにしてほしい。	ソフト面	歩道橋を走らないように安全指導をするよう依頼 滑りやすい箇所について児童から状況を聞き取る	ハード面	試験的に対策を講じて効果的な対策を模索する。対策範囲が大きいため、1年では難しい。									R4 試験施工済。 R5 効果があれば全面施工予定。	劣化により表面にざらつきがあるため、経過を見る。	経過観察	
八木	木場 市道八木10号線と八木16号線の交差点	市	R6	交通量の多い交差点。子どもの待機場所が狭く、歩行者からも車からもお互いが見えにくい場所で危険。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	外側線の設置 交差点マークの設置 横断歩道の取り消し											R7年度施工予定	
糸引	県道552号 北原546-15 カフェボン付近	県	H24	南側に歩道なく、信号のない横断歩道を渡り危険	ソフト面	下校時見守り隊を配置。	ハード面	ソフト面での対応を依頼 歩道リニューアル整備(R1)	H24依頼済						事業着手	対策中	対策中	事業中	事業中	事業中
糸引	県道552号 東山84-8 大北美松園及び東山57-10	県	H24	南北の交通量が多く危険。また、県道沿いの歩道が狭くなる地点があり危険。	ソフト面	登校時、見守り隊を配置。	ハード面	ソフト面での対応を依頼 歩道リニューアル整備(R1)	H24依頼済						事業着手	対策中	対策中	事業中	事業中	事業中
糸引	姫路市東山75番地付近	県	R6	交通量が多く、歩道もないので危険である。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	外側線の引き直し												段階的に施工予定。
糸引	姫路市兼田県道517号から402号にかけての路側帯(バス道、兼田ローソンから姫路バイパス高架にかけて)	県	R6	当該道路の東側の路側帯のスペースがせまく、歩行する場合、走る車との距離が近く危険である。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	外側線の引き直し												段階的に施工予定。
糸引	姫路市北原 県道552号 北原八家線「北原」の信号から「糸引小前」の信号まで	県	R6	路側帯の白線が消えているところがたくさんあり、車道との境が不明瞭。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	外側線の引き直し 信号設置について検討する→自治会、学校で協議し見送る。												段階的に施工予定。

学校名	場所路線名	管理	危険箇所 報告 年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等																
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		
白浜	姫路市白浜町甲349番地から 甲390番地先	市	R6	狭い道路にも関わらず速度を超過し ていく通過車両があり危険	ソフト面	通学ルートは現状の通学路とし、変更し ない。	ハード 面	ハンブについては民家付近であることから、 深夜の騒音の課題などにより設置が難しいこ とを共通理解 注意喚起の電柱巻き 外側線の設置												R7年度予定	
白浜	姫路市白浜町甲2108-8地先	市	R6	狭い道路にも関わらず速度を超過し ていく通過車両があり危険 速度を超過していく通過車両があり危 険 渋滞道路回避のため通学路をう回路と して多くの車両が通り抜けていく	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード 面	ハンブについては民家付近であることから、 深夜の騒音の課題などにより設置が難しいこ とを共通理解 外側線の設置 路肩緑色着色												R7年度予定	
白浜	姫路市白浜町乙836番地地先	市	R6	狭い道路にも関わらず速度を超過し ていく通過車両があり危険 信号機がある交差点、山陽電車踏切が あり道路(市道白浜80号線)が渋滞す るため回避する車両が通学路をう回路 として多くの車両が速度を出して通り 抜けていく。 当該要望箇所から西側に行く危険な 交差点もあり、通行量を減少させなけ れば事故は減少しない	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード 面	「文」マークの設置 注意喚起表示について検討する												R7年度予定	
白浜	姫路市白浜町乙826-1地先	市	R6	要望箇所の横断歩道を利用するには速 度経過する車両が多くて危険 白浜80号線が横断歩道付近で少し曲 線になっており、民家の外壁などで車 両運転者から横断者を視認しにくく車 両が横断歩道で停止しにくい	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード 面	ダイヤマークを設置する 横断者ありの路面表示 路肩緑色着色 電柱巻きの設置												路肩着色、電柱 幕はR7年度予 定 ダイヤマーク設 置済み	
白浜	姫路市白浜町寺家2丁目117- 3地先	市	R6	児童が利用する横断歩道であり速度の 超過が不安 速度を経過して通過する車両があり、危 険 当交差点は、注意看板と路面標示を安全 対策として設置しているが効果がない。 (車両運転者から「通学路注意」看板が 見えない、気付かない)	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード 面	街路樹の伐採 交差点注意表示の強調を検討する												注意看板にかか る部分の樹木の 伐採済み。効果 が見込めない場 合は、全体の伐 採を検討。 交差点前後に減 速マークをR7 年度設置予定	
高浜	飾磨区阿成植木649	県	R6	店舗駐車場に入る車両が歩道を多数横 断し、通行する児童に危険がある	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード 面	街路樹の低木をなくして歩道にする												R7年度施工予 定。	
飾磨	姫路市飾磨区都倉1丁目22・ 飾磨348号線(亀山線)	市	R1	都倉1丁目在住児童が自主登校してい るが、当該道路は朝夕の通勤時間帯に 自動車交通量が多く、道幅が狭いので 事故の危険性がある。	ソフト面	地域の見守り隊(ボランティア)による 安全確保	ハード面	広い道路が確保でき、通学路利用が見込ま れる都市計画道路亀山線の早期完成を要望す る。							事業認可		対策中	対策中	対策中	対策中(道路工 事に向けて用地 交渉中)	対策中(道路工 事に向けて用地 交渉中)
津田	飾磨西中正門前歩道	県	R6	朝と夕方に通勤通学で人通りが多く、 歩道から落ちることがある。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード 面	安全柵を設置する												地元の了解が得 られた後、施工 予定。	
英賀保	英賀保駅北ロータリー出口付 近の交差点	市	H30	交通量が多いが、信号機もなく、規制も 関係なく通り抜けをして危険。	ソフト面	地域見守り活動による安全確保	ハード面	周辺の環境と合わせ、総合的に対策 英賀保駅周辺土地区画整理事業により(都) 英賀北線整備を進め、歩道を設置する(事業 期間～令和9年度)。						自治会と調整	対策中		対策中		対策中	事業中	事業中

学校名	場所路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等															
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
八幡	姫路市広畑区才207-3・八幡40号及び八幡74号線	市	H30	幅員が狭いが交通量が多いため危険	ソフト面	地域の見守り隊による安全確保	ハード面	都市計画道路四ツ池線の早期完成						対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中(南側拡幅完了)	対策中(道路拡幅工事を実施中)
八幡	姫路市広畑区才207-3・八幡40号及び八幡74号線(H30申請、再申請)	市	R3	幅員が狭いが交通量が多いため危険	ソフト面	工事期間の児童への安全指導を依頼	ハード面	用地の確保や取り壊しにも含めて令和5年度の完成に向けて、段階的な適用をしながら、順次施工していく									用地買収中	対策中	対策中(南側拡幅完了)	
広畑	姫路市広畑区清水町二丁目7・道路:広畑幹線	市	H29	中門通以東(広畑区清水2・3丁目他)においては、住宅が密集し、道路が大変狭く、歩道が未整備であるため、通学路として危険性がある。	ソフト面	安全指導の徹底	ハード面	広い安全な歩道を確保した新たな道路の整備により対応					対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中(道路工事に向けて用地交渉中)	対策中(道路新設工事を実施中)
広畑	広畑小学校前歩道橋	市	R6	歩道橋に手すりがついておらず、階段が凍結した際、転倒する危険がある。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	設置個所について、地元と相談し手すりを設置する。												令和7年度に歩道橋の補修と合わせ、手すりを設置予定
広畑	本町2丁目44番地北側付近 広畑87号線	市	R6	道幅が狭く、車の通行が多い。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	路肩着色 外側線の設置												外側線完了 路肩着色はR7年度予定
広畑第二	道路:幹第43号線	市	H28	通学路として利用している幹第43号線については、歩道部分に電柱や大きな街路樹あり、道路への出入りや側道からの合流時に児童が見えづらい状態である。朝夕の通勤時間帯は、自動車通行も多い時間帯であることから、危険性がある。	ソフト面	安全指導の徹底	ハード面	幹第44号線において、現在実施されている無電柱化事業並びに歩道の再整備の早期完成を要望する。 (災害時の電柱倒壊などの防止にも役立ち、また通学路の安全性を高めることが見込めるため。)				現在ある電柱を無電柱化し、乱横断防止のための横断防止柵を設置予定(H32年度末)	現在ある電柱を無電柱化し、乱横断防止のための横断防止柵を設置予定(H32年度末)	現在ある電柱を無電柱化し、乱横断防止のための横断防止柵を設置予定(H32年度末)	現在ある電柱を無電柱化し、乱横断防止のための横断防止柵を設置予定(R6年度末)	現在ある電柱を無電柱化し、乱横断防止のための横断防止柵を設置予定(R3年度末)	現在ある電柱を無電柱化し、乱横断防止のための横断防止柵を設置予定(R6年度末)	現在ある電柱を無電柱化し、乱横断防止のための横断防止柵を設置予定(R6年度末)	対策中(西側歩道の電線共同溝工事完了)	対策中(東側歩道の電線共同溝工事を実施中)
大津	姫路市大津区平松57付近 平松北交差点から東進、西進道路	市	R6	通学路に沿う農業用水路が深く、転落の危険が高い。平松北交差点を東西に横断するための横断歩道が、南側に設置されているため、交差点侵入前後ともに用水路横を歩行せざるを得ない通学路となっている。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	ガードレールの設置 路側帯の設置												路側帯設置完了 ガードレールはR7年度以降実施予定
南大津	勘兵衛歩道橋(国道250号)	県	R3	サビがでてきている。手すりが無いのが危険。	ソフト面	特になし。	ハード面	手すりの設置検討を含め、来年度補修する。									R4年度施行予定	R5施工予定	R6工事予定	事業中
南大津	兵庫県姫路市大津町吉美	市	R5	歩道が狭い。中道からの階段を上がると、すぐに車道に出る。その車道は工場地帯のトラック等の通行量がとても多い。	ソフト面	集合場所へ向かう児童のルート変更を検討してもらう	ハード面	歩道を広げることは難しく、県と協議する必要がある。 歩道の切下げ等は児童がスムーズに横断歩道へ出てしまいかえって危険との自治会意見に配慮必要 外側線を20cmぐらいい東ぐらいいずらして引き直す。											県(姫港)の見解は「縦断的歩行配慮は港湾道路管理上困難」 歩道の切下げ等(横断歩道部のみ拡幅、階段加工等)は地元等合意形成必要	歩道の切り下げではなく歩道拡幅に向けて話を進めたい地元の意向を確認

学校名	場所路線名	管理	危険箇所 報告 年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等															
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
大津茂	姫路市網干区田井22（旭陽139号線を南に進んだ道路）	私	R6	深い溝があるが、ガードレール等がなく、車が通ると危険。	ソフト面	ハード面の対策で対応	ハード面	蓋掛けを行う												今年度道路改良の設計中。今後用地取得予定。
勝原	勝原区丁 勝原小西側、北への道路（下太田交差点）	市（県）	H24	道路幅狭く 交通量やや多く危険	ソフト面	町別児童会、学級等で安全指導を徹底。PTA立ち番で対応。	ハード面	県道大江島太子線(下太田交差点)改良						R5完了予定	R5完了予定	R5完了予定	事業中(R7完成予定)	事業中		事業中
旭陽	坂出信号から西の道路	市	H24	歩道がなく左通行になっている。車の速度も速いところなので、危険を感じる	ソフト面	立ち番や、保護者の付き添いがある。	ハード面	横断歩道の設置要望	通学路は北側の道になっている。横断歩道の設置はプログラムの対象外となる。											
旭陽	県住西側道	市	H24	県住方面への横断歩道のないところを横切る。車も結構スピードを出している。	ソフト面	学校、地域での対応	ハード面	横断歩道の設置要望	通学路として設定されておらず、プログラム対象外となる。											
旭陽	主要地方道太子御津線 姫路市網干区高田～和久	県	H28	交通量多く、歩道がなく危険。	ソフト面	登校班への安全指導の徹底	ハード面	歩道整備			対応中	対応中	対応中	対応中	対応中	対策中	事業中	事業中		事業中
旭陽	網干区和久523付近 旭陽233号線	市	R1	朝の登校時間帯に自転車、車の交通量が多く、また、道幅が狭く柵のない深い水路があり危険。	ソフト面	児童への安全指導の徹底	ハード面	整備・柵設置						令和4年にかけて整備・設置	令和4年にかけて整備・設置	対策中	事業中	事業中		
旭陽	津市場739付近～坂上392-5付近	市	R6	交通量が多く、路側帯を示す白線が消えている箇所がある	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	河川の管理者を確認して、防護柵が設置可能か確認する 西側の路肩を広げ、緑色着色をする												路肩着色完了 防護柵協議中
余部	余部郵便局北の家屋	市	H29	建物の壁が一部はがれ落ちている。ひび割れの箇所もあり危険。	ソフト面	建物の反対を通るよう指導。	ハード面	所有者等の調査、適正管理				対応中	対応中	所有者確認 対応中	対応中	対応中	対応中	対応中	対応中	対応中
船津	姫路市船津町1214-2付近	市	R4	側溝が広く深く、転落の恐れ有り	ソフト面	通学路の変更を検討する	ハード面	通学路の変更が難しい場合、ガードレールを設置する									R5年度に施工 予定	R5～R7年度で 実施予定	R7年度に全区 間完了予定	

学校名	場所路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等															
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
船津	姫路市船津町5309－46(福永保育園)～姫路市船津町921－2(小学校)までの市道	市	R6	歩行者と市道の区別がつかず、通行するのに危険な箇所がある。	ソフト面	ハード面の対策で対応	ハード面	歩道確保に向けて協議中											用地取得に向け事業展開中	
船津	姫路市船津町3842-1	県	R6	川への転落の危険性がある。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	防護できる方法について検討する											設置に向け検討。	
船津	姫路市船津町2081付近	県	R6	東西に走る県道410号線で通勤時間帯スピードを出す車が多い。また、両側から車の通行があり、横断歩道はあるが信号がないため、片側の車がとまってももう一方の側の車がとまらないこともあり危険である。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	道路の条件が適合しないため信号設置は不可であることを確認。 外側線の補修											R7年度施工予定。	
豊富	金竹信号交差点(市道豊富小中学校84号線、県道373号大柳仁豊野線の交差点)	県	R5	金竹交差点南西側の南北横断歩道を渡るとすぐにガードレールがあり、一度車道に出ないと次に進めない。	ソフト面	安全指導・見守り活動の継続依頼	ハード面	ガードレール内側に歩行者だまりを設けるのであれば用地買収が必要 ガードレールを交差点側に移設すれば車の左折が困難となるが、東西車道の停止線を下げれば車は大きく左折することは可能 横断歩道の補修 横断歩道の間隔を3mにすることにより空間の確保は可能 それにより交差点が広がり今以上に車の通行が増加する可能性 北西歩行者だまりのガードレール設置は決定 検討 北東ガードレールは現状横断歩道の進路上の障害物扱いとなるため要検討											歩行者だまりは調整中。 横断歩道補修完了 他対策検討中	横断歩道補修済み 歩行者だまりは予算確保も含め検討中
豊富	姫路市豊富町神谷	県	R6	県道373号「仁豊野大柳線」沿いの歩道(通学路)に、つる性の雑草が繁茂期7～9月頃に歩道にはびこるため、例年、通行が困難となっている。該当箇所では児童生徒は車道に降りて登下校しなければならない。当該道路は他市へつながる主要道路であるため交通量が多く、児童が交通事故に巻き込まれる危険性が非常に高い。	ソフト面	ハード面の対策で対応	ハード面	コンクリートの設置を検討する 早期の草刈りの対応については自治会より直接姫路土木へ連絡する											段階的に施工予定。	
谷内	国道372号線(姫路東消防署飾東出張所付近～谷内小付近)	県	H26	現在の天川沿いの通学路は、下校時、人数が少ないことによる不審者出没や、歩車分離されていないことによる交通面による安全確保が難しい現状の中、372号線の歩道が整備されれば、今後、下校時の通学路に設定する可能性が大きい。また、自転車通学をする中学生の安全も確保できる。	ソフト面	安全指導。	ハード面	歩道整備	H30完了予定	H30完了予定	H30完了予定	H34完了予定	R4完了予定	R4完了予定	R4完了予定	R4年度以降完了予定	R7完成予定	R7完成予定	R7完成予定	
谷内	谷内10号線北端から清住601番地先まで	市	R6	道路と畑に段差があるため、転落事故が心配	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	中央線を消去し、外側線を設置する											R7年度予定	

学校名	場所路線名	管理	危険箇所 報告 年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等														
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
谷内	県道388号線(バス停大釜口 先から谷内39号線西端山陽自 動車道高架下まで)	県	R6	路肩に堆積物があり、歩きにくい。ま た、路側帯が狭い。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード 面	堆積物を除去し、木を剪定する 路肩着色											堆積物は除去 済。 路肩着色はR7 年度施工予定。

学校名	場所路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等														
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
谷外	姫路市飾東町豊国	県	R5	県道65号線では、姫路・加古川間の抜け道になっているため、朝は多くの自動車が多いスピードで走り抜けている。歩道には段差が設けられているがガードレールが無いため、危険である。県道65号線と県道396号線との交差点では、横断歩道が無い。県道396号線では、道幅が狭く、十分な歩道幅が確保されていないので、車との接触などの危険がある。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	県道と県道のT字路には幅的に横断歩道の設置は不可能 ドット線を交差点の東西に引く 巻き込み外側線の塗り直し 児童が通行するという注意喚起の看板の設置										横断歩道は道路幅員が狭いため 不可 他の対策はR6 対策予定	R7実施予定
谷外	兵庫県姫路市飾東町唐端新117	県	R6	唐端新の出口と県道65号線の交差点になり、登下校時の自動車の交通量が 多く危険である。	ソフト面	安全指導見守り活動の継続依頼	ハード面	信号の設置は難しい 一時停止線の補修 右折注意の表記看板の設置											看板R7年度施工予定。 一時停止線は R7以降計画
谷外	兵庫県姫路市飾東町北山474付近	県	R6	県道65号線と県道396号線とが合流する交差点であり、登下校時の交通量が多くなっている。しかし、道幅が狭く なっており、歩道も無いため、危険である。	ソフト面	登下校ともに外側線側を通行するように指導する	ハード面	外側線を設置する											R7年度施工予定。
花田	県道398号線 花田町勅旨179辺り	県	R3	県道398号線を渡る児童がいる。交通 量が多く、危険。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	横断歩道は設置条件が適合せず、難しい。 交差点マークの設置								占用工事にて 施行予定	水道の占用 工事(時期未 確認)	時期未定	時期未定
花田	県道398号線 花田町勅旨214-1辺り	県	R3	県道398号線を渡る児童がいる。交通 量が多く、危険。	ソフト面	安全指導の徹底を継続依頼	ハード面	歩行者だまりが確保できないため、横断歩道の設置は難しい。 外側線の補修・ドット線の設置 横断者有を示す標識の設置								占用工事にて 施行予定	水道の占用 工事(時期未 確認)	時期未定	時期未定
四郷	四郷町本郷 四郷34号線(本郷信号より西の側道)	市	R6	道が細く、自動車の通行量も多く危険。	ソフト面	ハード面の対策で対応	ハード面	道路幅拡幅に向けて調整していく。											用地取得のための 測量を実施。
別所	別所町別所	市	R6	幹線道路(2号線)に出る付近の通学路が狭く、左右のブロック塀が高い(11段)ため見通しが悪く危険。112	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	自転車に対して注意喚起の看板を設置検討する											R7年度施工予定。
別所	別所町別所	市	R6	別所郵便局西側道路の側溝(西側)にグレーチングのない部分があり危険。 ※昨年、溝に落ちた児童あり。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	センターラインを消し、西側の路肩を広げる 西側の路肩着色											外側線完了 路肩着色R7年 度予定
別所	別所町別所	市	R6	栗原整形外科前の2車線の道路を登下校時に横断するが、横断歩道がなく危険。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	センターラインを消路肩を広げる 通学路範囲の緑色着色 交差点部分の外側線を引き直す											外側線完了 路肩着色R7年 度予定

学校名	場所路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等														
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
伊勢	姫路市林田町下伊勢487付近	国・県	R5	信号でスピードを出す車が多く、危険。	ソフト面	安全指導及び見守り活動の継続依頼	ハード面	転落防止策の検討 外側線の歩道分確保のためずらすことは、車両の安全確保上難しい 注意看板の設置 地元要望後、外側線の引直し・ボールの設置を検討										地元了承後、外側線の引直し・ボールの設置を検討 転落防止柵、注意看板はR6設置予定。	転落防止柵・注意看板設置完了 地元より要望があれば、外側線の引直し・ボールの設置を検討
置塩	主要地方道路 姫路・神河県道67号山富～置本	県	H24	山富地区の通学路で歩道がない所	ソフト面	見守り隊の人に引率されて登校し、月に1度以上職員による登校指導をしている。	ハード面	歩道整備	H31完了予定	H31完了予定	H31完了予定	H35完了予定	H35完了予定	R5完了予定	R5完了予定	R5完了予定	事業中	事業中	事業中
置塩	姫路市夢前町玉田～姫路市山富、姫路市宮置への県道	県	R4	道路が狭く、歩道がない状況に加え、特に朝晩の自動車の通行量が多く、児童が歩くことが危険である	ソフト面	保護者による見守り活動の継続依頼	ハード面	カラー舗装の補修 数か年計画で進めているが、歩道が早期に確保できるよう努める									R5カラー舗装予定	R6設置予定	R7実施予定
置塩	夢前町宮置214-2付近	市	R5	下り坂の先が深い用水路となっており、転落等の危険が大きい	ソフト面	地域の見守り活動・安全指導の継続依頼	ハード面	幅員が狭く、現状柵の設置は難しいので要検討										現在防護柵の設置について、道路側石積擁壁の改修を含め検討中	現在防護柵の設置について、道路側石積擁壁の改修を含め検討中。
古知	夢前町糸田郵便局(姫路市夢前町糸田339-1)前の押しボタン信号の横断歩道	県	R5	普段、黄色の点滅信号であるが児童がボタンを押して横断する際、北からの車が赤に気付かず信号無視をしたり、急ブレーキをかけて止まったりすることが多く非常に危険。予告信号が設置されているが、運転手の常に黄色の点滅であるとの思い込みやスピードの出しすぎ、その箇所の見通しの悪さが起因すると思われる。昨年も郵便局のガードレールに車が衝突する事故があった。幸い児童の登下校時間ではなかったが、時間が重なっていたと思うと恐怖を感じる。	ソフト面	安全指導・見守り活動の継続依頼	ハード面	道路幅員を確保できれば、定周期信号へ変更を検討する 道路幅員拡幅について検討する民地の寄付、水利の許可等がある。										定周期信号化は困難であるため、ソフト面の対策強化を実施する方向で、小学校及び地元が協議中。	学校・地元回答待ち

学校名	場所路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等															
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
前之庄	夢前町前之庄3001番地1付近の歩道	市	R5	歩道に敷き詰められているレンガブロックが盛り上がりつまづき転倒すると危険である。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	レンガからアスファルトのカラー舗装へ変更する										令和7年度までにレンガブロックからアスファルトカラー舗装へ変更予定。	令和7年度までにレンガブロックからアスファルトカラー舗装へ変更予定。	
前之庄	夢前町前之庄2524番地1付近の市道	市	R5	雨が降ると車道に水がたまる箇所があり、車が通ると水しぶきが歩行者まで飛んでくる。	ソフト面	安全が確保されるまで、暫定的に通学路を北側へ変更する	ハード面	エプロン部分の補修により雨水の流れを改善する。長期の計画となる										車道の半復又は全幅舗装改修が必要となり、令和8年度までに工事を予定。	要望書待ち	
前之庄	鹿谷59号線(夢前町前之庄1089番地前の道路)(R4申請再点検)	市	R5	道幅が狭く、抜け道として交通量が多い。グリーンベルト横の溝の蓋がないため転落等でケガの危険性がある。	ソフト面	ルート変更を検討する	ハード面	柵の設置は地元協議により取り下げ。側溝の設置ルートが変更されれば、注意喚起の看板を設置する										ルート変更案は道路横断を伴うため、地元としては推奨出来ない。従って現ルート案で部分的に側溝の蓋掛けを検討中。R6年度測量委託実施、令和7年度工事着手、完了予定。	R6年度測量委託実施。令和7年度側溝の蓋掛実施予定。	
上菅	菅野中学校北側の横断歩道	県	R3	カーブが近くにあり、交通量が多く、危険。	ソフト面	現在の横断歩道は、カーブ地点であること、バス停付近であることから、通学路を変更することを依頼 安全指導、見守り活動の継続依頼	ハード面	バス停があること、待機場所の確保の問題により横断歩道は設置できない。 菅野中前を通学路として変更すれば、県道沿いに歩行者だまりを設置し、横断歩道、押しボタン信号の設置に向けて進める。									歩行者だまりの施行予定なし。 信号設置検討中	信号設置検討中 歩行者だまり未定	本部へ要望中 歩行者だまり設置完了	信号設置本部へ要望中
上菅	姫路市夢前町護持(R3申請再点検)	県	R5	現在は、通学路がもう少し北側の芦田橋のバス停のところなので、北側の道路がカーブになっており大変見通しの悪い場所である。今は保護者が渡してくれているが、渡せない状況になると大変危険である。	ソフト面	駐在所員による見守り活動の継続依頼 横断歩道移設後、通学路変更	ハード面	断歩道設置は信号設置基準を満たす必要があり、南側へ横断歩道をずらして、待機場所を確保することを再確認。 姫路市水路管理者と話を詰めて、法面おこしについて用水路の邪魔にならないか協議する。 協議後、待機場所確保に向けて施工していく。 学校側の歩道拡張検討に向け、所有者を確認する 待機場所確保後、横断歩道移設 信号設置要望に向けて、小・中・自治会で提出する。											法起こし工事完了	信号設置本部へ要望中
菅生	油押住宅団地前横断歩道	県	H28	横断歩道があるが、交通量が多く、危険	ソフト面	教職員、地域見守り活動で対応	ハード面	押ボタン式信号機の設置 設置の場合、歩行者溜りの設置など道路管理者等との調整が必要				本部へ要望	本部へ要望	本部へ要望	本部へ要望	本部へ要望中	本部へ要望中	本部へ要望中	本部へ要望中であるが設置困難	本部へ要望中
菅生	姫路市夢前町寺78-3	県	R5	横断歩道はあるが見通しが悪いため、登下校中の児童に気づきにくく危険である。交通量も増えている。	ソフト面	見守り活動の継続依頼	ハード面	外側線の設置 横断注意の看板設置2か所										外側線の設置について、内部で検討中。 注意看板R6設置予定	注意看板については設置位置について警察と再度協議の上、設置する。外側線の設置について検討中。	
香呂	小学校出てすぐ南西の道路(橋)	県	H29	道幅が狭く、交通量が多いため危険。	ソフト面	安全指導の徹底。	ハード面	横断歩道、停止線の補修。路肩着色、区画線の延長、交差点マーク、学童注意看板の設置。 橋の欄干を高く、段差解消、柵の移動、境界を調査のうえ、斜面の整備					横断歩道、停止線の補修は完了 H30年度以降完了	横断歩道、停止線の補修は完了 R1年度以降完了	柵の移動完了	R3完了予定	斜面整備完了	高欄の施工時期未定	高欄の施工時期未定	高欄の施工時期未定。

学校名	場所路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等														
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
香呂南	香呂229号線(青葉台全体)	市	R6	車道と歩道の分離帯が分かりにくく端には側溝がある	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	路肩緑色着色											要望書受領。令和7年度以降対応予定
香呂南	香呂225号線(竹本美容院～香呂南小)	市	R6	歩道にガードレール柵なしのため児童が田畑へ転落した	ソフト面	安全指導の意継続依頼	ハード面	転落防止柵の設置											要望書受領。令和7年度以降対応予定
安富北	なし				ソフト面		ハード面												